

「第16回紀伊半島三県議会交流会議」の概要は、次のとおりです。

- 1 開催日 令和4年7月14日(木曜日)
- 2 開催場所 「奈良県五條総合庁舎」(五條市岡口1丁目3番1号)
- 3 参加者 奈良県議会 西川 均 副議長及び県議会議員 計7名
三重県議会 前野 和美 議長及び県議会議員 計6名
和歌山県議会 尾崎 要二 議長及び県議会議員 計7名
総計20名
- 4 合意内容 次のとおり、三県が協力の上、今後とも取り組んでいくことで合意した。

議題1:観光振興について

新型コロナウイルス感染症拡大による観光産業への影響について報告がなされ、その解消に向けて旅行需要や県内消費を喚起していく取組について意見が出されました。今後、入国規制が緩和されていくことも見据え、令和6年の世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」登録20周年や令和7年の大阪・関西万博開催などの大きな行事を契機とし、三県が連携してイベントの開催や情報発信に取り組むとともに、国に対して、地方部の観光地への支援について要望していくことで合意しました。

議題2:熊野川流域の総合的な治水対策及び土砂災害対策について

国、県、市などによる河道掘削、堆積土砂等の対策工事の状況、関係機関が連携した治水対策に関する取組等について意見が出されました。複数の管理者が存在する熊野川流域の災害対策には、統一的な対策を進めることが不可欠なことから、国主導による対策の推進及び必要な予算を確保することについて、三県が連携して国に要望していくことで合意しました。